



POLYMANGA

POP CULTURE & VIDEOGAMES

david heim ✉ d.heim@polymanga.com 📍 rue de la gare 3b - ch-1196 gland - switzerland ☎ +41789 36 30 61

GLOBAL EASTER COSPLAY

はじめに：

国際コスプレ・コンテスト、Polymanga Global Easter Cosplayに参加するためには、英語かフランス語を話せること、もしくは、そのどちらかを話せる同行者がいることが望まれます。とはいえ、日本の同志の皆さんの参加を後押しするためにも、そしてコンテストの内容を皆さんにより理解して頂くためにも、このたびは、規則の和訳を加えることにしました。日本からも多くのコスプレーヤーの参戦を、楽しみにしております（^^）

Polymanga Global Easter Cosplay (Polymanga GEC)は、世界中の参加者から、書類選考を勝ち抜いたベスト・コスプレーヤー12名がファイナリストとして競う、国際コスプレ・コンテストです。この12名が、2016年3月28日（月）にスイス・モントルー市にある名高いストラヴィンスキー・ホールで、ファイナル・ステージに挑みます。ファイナル・ステージ（以下ファイナル）に選ばれたコスプレーヤーの交通費（飛行機や電車）と宿泊費は、すべて主催側が負担します（詳細は「交通手段と費用」「宿泊と会場までのアクセス」の項を参照ください）。

以下、敬称を割愛します。

コンテスト参加条件

参加者は2016年3月26日（土）から29日（火）の間、コンテストに関われる状態であること

現地での移動は、主催側スタッフが請け負う。

参加者はファイナル当日、成人（18才）であること

ファイナルは2016年28日（月）に行われる。日本人の場合、20才以上であること。

参加者は上記の日にちを跨いで有効なパスポートを所持する

ビザが必要な場合、その取得にかかる費用はコスプレイヤー持ちとなる。

ファイナルで用いる衣装は、これまで一度も公開しなかったものに限る

これまで他のコンテスト（イベント、フォト・コンテスト、ビデオ・コンテスト）で未発表のものに限る。

コスプレの衣装は、以下のジャンルの作品の正式イラストで用いられた衣装であること：

マンガ、アニメ、BD（ベーター）、アメリカン・コミックス、ビデオ・ゲーム、TVシリーズ、映画など

Sakizo 作品の使用は認められない。

衣装を上記ジャンル以外の作品とキャラから選ぶ場合は、コンテスト実行スタッフと連絡をとる。

コスプレとその対象キャラを全体からディテールまで比較できる画像を提出する

できれば、全身が分かるものを1枚以上、複数枚、頭部から足先まで見えるもの。審査員がディテール（隠れた部位、シンボル、シューズ、アクセサリなど）を比較するためにも、色んな角度で撮られた画像も好ましい。後ろ姿、衣装のバックも分かるものがあると、採点のプラスになる。衣装のほかに、装備するアイテム、武器やアクセサリなどの画像も、別途ひとつひとつ参考資料として提出する。

画像から、コスプレイヤーがキャラのイメージを忠実に再現していることが確認できる（同じ色彩、同じサイズ比率、同じディテールなど）。

質の良い画像を提出するよう心掛ける（大きいサイズ、高い画素数）。画像のチョイスで妥協しないこと。

ファイナルで用いる衣装の work in progress 制作過程の画像を提出する

書類申請では、衣装制作の進行状況を伝える写真を最低5枚、添付する。衣装の大事なディテール・特徴を写した写真の手前にくるようにする。

注意：写真の加工・リタッチは一切認められない。

その衣装を実際に着た参加者を色んなアングルから撮影した動画を提出する

注意：動画の加工・リタッチは一切認められない

参加者は、ファイナルで行うパフォーマンス（演出・演技）を文字で詳細に説明したパフォーマンス・プロジェクト提出する

パフォーマンス・タイムは、ひとり1分半。

注意：時間オーバーまたは説明内容と異なるパフォーマンスは、ペナルティーを受ける

参加者は英語かフランス語を話すことが求められる、そうでない場合は、通訳できる人を同行しなくてはならない

注意：主催側は同行者の宿泊のみ負担する。移動交通費は当事者の負担となる。

参加受付

受付期間は、2015年12月1日（火）（スイス時間 0:00）から12月20日（日）（スイス時間 23:59）まで。オン

ライン申請のみ受け付けるので、参加希望者は次のアドレスからアクセスして申請ファイルを提出する：

<http://www.polymanga.com/GEC>

審査員たちは、資料がすべて揃った申請ファイルにのみ目を通す

とくに何らかの理由で申請手続きが最後まで進まない場合、主催側は参加希望者に対して本人の申請ステータスを連絡する。

結果は、2016年1月4日にメールで通知される

書類選考の基準と参加人数

ファイナルに残るのは、書類選考で最もレベルが高いと評価された12名。

選考基準は以下の通り：

- _ 衣装のクオリティ
- _ パフォーマンス・プロジェクトの内容
- _ 国（最低12カ国の参加者が衣装やパフォーマンスのクオリティ選抜をパスした場合、最終的に1国を代表して1名が選ばれる。参加国籍が12に満たなければ、1国2名まで選ばれる）

伴奏やセリフ用のオーディオ・ファイル

ファイナリストに選ばれた場合、必ず 2016 年 2 月 29 日までに、パフォーマンスの伴奏や音声が入ったオーディオ・ファイルをコンテストの実行チームへ送る。ファイル形式は.mp3 か.wav 以外受付けない。パフォーマンスはコンテストで欠かせないうえ、採点の半分に値する。それゆえ、音質にはひとときわ気を使ってほしい。

Youtube, Dailymotion やその他の動画共有サイトへのリンクの類は、一切禁じられている。

動画やマイク

動画ファイルの使用は許可されない。

演出の背景に、静止画像の投影はできる。

マイクの貸出しはない。当日、演技に加えるセリフなどの音声パフォーマンスも事前にすべて録音しておく。

テロップ

参加者は、テロップが入った.srt や.ssa や.ass 形式のファイルも送ることができる（それ以外の形式は受付けない）。主催側でそれを黒一色の動画に組み入れ、パフォーマンスに合わせて流す。

テロップは、パフォーマンスのセリフの英訳か仏訳（観客がパフォーマンスを正しく理解するため）、またはフランス語のセリフのテキスト補助（とくに送られたオーディオ・ファイルの質が十分でない場合）に限り、それ以外の目的で使われてはならない。

装備アイテム・小道具類

アイテムや小道具は購入したものであっても使用を許可するが、審査員たちの採点に響く。よって、なるべく手作りであることが望ましい。

ステージ上に置ける小道具は3つまで。1点につき5キロを超えないこと。

会場まで飛行機／電車を利用することを忘れてはならない。道中は、自力で持ち運べないとならない。他の国際コンテストで苦い経験をした参加者の二の舞にならないように（税関でアイテムだけ通してもらえなかった、作品が移動中に壊れてしまったなど）。

主催側より、テーブル1卓とイス2脚まで借りることができる。

コスプレイヤーはアイテム・小道具類を郵送できる。ただし、郵送にかかる費用は自己負担となり、荷物が届かない場合や郵送中に中身が破損した場合も主催側は責任を負わない。送る荷物は150cm×80cm×70cm以内、重さ40kg以内に収めること。

注意：送る荷物がある場合、主催側の受取と保管のスケジュールリング上、遅くともイベント開催の1ヶ月前までには連絡すること。

舞台照明とリハーサル

参加者には、豊富な照明オプションが用意されるので、後から好みのものを選ぶことができる。

照明チームと小道具チームを入れて、本番同様にステージ上でリハーサル（1人10分まで）を3月27日（日）20:00から行う。照明の効果などを実際に確認しながら、最終調整をする機会になる。リハーサル順位などリハーサルに関する詳細は、後ほど通知する。

禁止行為

セキュリティ上、以下のものの使用は禁止されている。破った場合、参加資格はく奪のうえ、場合によっては刑事告訴の対象になる：

- 刀剣類：短刀、刀、剣、ナタ、ナイフ、包丁、銃剣など、鉄や鋼鉄製で攻撃に用いられる武器、または切れ味のある刃ものの類
- 火器類：ピストル、銃など、弾や爆発物の類を発射する武器
- 焼夷武器：人に火傷を負わせる、放火する、ものを焼く目的の武器すべて
- 引火性の高い液体：燃料用アルコールなど、ものを燃やし人に火傷を負わせる可能性のある液体すべて
- 舞台やホールを汚すまたは傷つける可能性のあるもの：爆竹、発煙物、小麦粉、紙吹雪・コンフェティ、スパングルやスパンコールの類、など...も、その使用は参加資格はく奪の対象になる
- 取れにくい液体：市販の洗浄剤などで落ちず、業者による特殊クリーニングやリノベーションが必要になるもの
- 人種差別やポルノを連想させるものやジェスチャー
- 暴力的または挑発的なものやジェスチャー
- 購入した衣装：衣装は（身近な人に手伝ってもらった場合も含めて）参加者の自作でなくてはならない。衣装には芸術性が求められる。

ファイナル・ステージの採点方法と採点基準

2016年3月28日（月）、12名で競うファイナルでは、衣装が総合得点の50%、パフォーマンスが残りの50%を占める。

採点は二段階で行われる：

第一段階は3月27日（日）、審査員たちがコスプレイヤーたちに会い、衣装についてテクニカルな質問をする。参加者各位に均等な審査時間が割り当てられるよう、面談の順番は現地で適宜に決められる。

主催側が厳選した審査員たちが衣装を審査する。以下が採点対象になる：

- _ 作製のテクニカル難易度
- _ 布／材料のチョイス
- _ カット・縫い／つくりの質
- _ 装備アイテム、小道具の使い方／使い勝手の良さ
- _ 元キャラとの類似性
- _ 衣装の表現力

第二段階では、審査員たちはファイナル・ステージ上のパフォーマンスに集中し、以下が採点対象になる：

- _ パフォーマンスの内容（包括力、充実度、キャラの網羅）
- _ パフォーマンスのオリジナリティ
- _ ステージ上の態度
- _ 場合によっては衣装の効果（動作の滑らかさ、布の動き、特に衣装の耐久性など）

パフォーマンスの表現力

点数は非公開であり、審査員や主催側に求めることはできない。ただし、コンテスト終了後であれば、審査員は衣装やパフォーマンスに関する参加者の質問に答えることができる。

ファイナリストの選出とコンテストの結果に対する法的な訴えは一切認められない。

交通手段と費用

各コスプレイヤーの住まいの最寄り駅／最寄りの飛行場から、イベント会場までの往復電車賃／往復飛行機代（エコノミークラス、スーツケース1点）は、イベント主催者が受け持つ（同行者の分は自己負担をお願いしている）。日本在住のコスプレイヤーの場合、住まいから最寄りの国際空港までの往復電車賃と、ジュネーヴまでの往復飛行機代を、イベント主催者が受け持つ。

チケット予約に必要な情報（パスポートに記載された氏名、パスポート番号、生年月日）は、遅くとも2016年1月20日までに主催者へ通知すること。20日を過ぎた場合、そこで生じるチケット代の差は、参加者が負担する。

コスプレ・コンテストは、イベント期間内の3月28日（月）11:00－13:00に行われる。ファイナリストの皆さんもイベントを楽しめるよう、到着は26日（土）、出国は29日（火）に設定されている（場合によっては、ケース・バイ・ケースで例外措置もありうる）。

到着先のスイスの駅／空港（日本からの皆さんならジュネーヴ国際空港）では、コンテスト実行チームが参加者を迎えて、会場まで送り届ける。

チケット予約が確定してから来場のキャンセルをすると、交通費は参加者の全額負担になる。

宿泊と会場までのアクセス

参加者には、イベント会場近くのホテルのツインルームを3泊分押さえてある（同行者がいる場合一緒の部屋になる）。宿泊に関する詳細は、また後ほど通知される。

参加者とその同行者はイベント開催期間中、毎日無料で入場できる。

同行者

参加者ひとりにつき、同行者がひとり認められる。同行者は控室に入り、衣装や装備品の着付けを手伝うことができる。

参加者につきそってバックステージ入りすることもできる（通訳、荷物持ちなどの役割を果たすため）。

また、リハーサルにも参加できる。

ファイナル・ステージ当日の注意事項

ファイナル当日、コスプレイヤーたちは決められた時間までに控室で準備を済ませておき、そのままステージでの順番が来るまで待機する。

注意：時間になっても控室にいない参加者は資格をはく奪される！

賞と賞の授与

授与式の時間は後ほど通知する。審査員たちは、衣装・パフォーマンスでベスト3に選んだ者たちへ賞を授与する。観客が一番気に入ったコスプレイヤーにライブ投票する、観客賞もある。

授与される賞と賞金は以下の通り：

- _ 第1位：3000 CHF （CHF：スイスフラン）
- _ 第2位：1500 CHF
- _ 第3位：500 CHF
- _ 観客賞：1000 CHF

映像権・肖像権

この規則に同意することで、参加者はイベント期間中そして終了後の自身の画像、映像、音声の利用を許可することに同意する。

参加資格のはく奪

審査員たちの前で行われる衣装審査に現れない参加者と、衣装が自作でなく購入されたものと確認された参加者は、その時点で参加資格を失う。

破壊行為、盗み、肉体的な攻撃や言葉での攻撃、ショッキングな行動またはそれに近い行動をとった場合、その参加者はただちに、そして永久的に、参加資格をはく奪される。

必要な場合、参加者は現地の現行法に則って刑事責任を問われる。

主催者がチケット代の支払いを済ませた段階で、コスプレイヤーがイベントを不参加した場合、それに伴う賠償と費用をコスプレイヤーは全額請求される。

まだ分からない点が残っているときは、gec@polymanga.com宛てにメールを送ってください。なるべく時間をおかずに質問にお答えします。

主催者には、この規則を予告なしで変更する権利があります。